

▶レースのセレモニアルスタートに参加しました



7月3日、トヨタガズレーシングラリーチャレンジin渋川伊香保が、渋川スカイランドパークをメイン会場に開催されました。今年6月27日に異例の梅雨明けとなり、当日も40度に迫る猛暑日でしたが、

こんにちは!!
市長です

Vol.57

「ラリーチャレンジ」

全国から87台もの車が参加してくれました。このラリーチャレンジは、渋川を含め全国10カ所で開催されていますが、渋川市は参加者数、盛り上がり共に上位3位に入る人気の大会とのことです。群馬の地名は、奈良時代の「上野毛国」に「軍郡」という場所があり、これが「ぐんま」の由来となったそうです。群馬県が古来から「車」に縁のある、聖地だったとは驚きです。ラリーチャレンジに合わせ、水素エンジン車の展示コーナーが設置されました。おとしの10月、国は、2050年までに温室効果ガスの排出を実質ゼロにするという「カーボンニュートラル」を宣言しました。以来、さまざまな分野で脱炭素に向けた取り組みが進んでいて、自動車業界でも水素を使って走る車の開発、実用化が行われています。そう遠くない未来に、ラリーチャレンジに水素カーが登場するかもしれません。そんな技術革新を体感できるのも、モータースポーツの醍醐味かもしれませんね。

渋川市美術館・桑原巨守彫刻美術館(☎253215)

美術の小窓

《人入(ひとはいる)》

空 充秋 作

1989年

高さ：450cm

素材：庵治石



石組みによる抽象彫刻を制作する彫刻家・空充秋は、1933年広島に生まれました。

本作を制作した折に、「榛名山麓の四季に平和な安らぎを感じる」と語り、「成人の森に人これより入り 豊かな人生を築く緑の里とならんことを」と謳い添えました。

この作品は、渋川総合公園の成人の森にあります。

●市美術館は、移転のため休館しています

地域おこし
協力隊

長沼隊員の
おすすめスポット
— Vol.17 —



今回のおすすめスポットは子持山です！今年5月に初めて登り、大感動したので、おすすめさせていただきます！

下の写真は、展望岩というところでの一枚。正面には関東平野、振り返ればそびえ立つ獅子岩という大迫力の場所でした。晴れていれば富士山も見られるそうです。登山道は結構険しかったですが、行く価値ありです！想像以上の感動が待っています！

詳しい登山の様子は、右の2次元コードからご覧ください。



▲登山の様子は
こちら

